

# ゼチーア錠 10mg 医薬品ガイド

内服剤

2021年10月作成

薬には効果(ベネフィット)だけでなく副作用(リスク)があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

## 製品名:ゼチーア錠 10mg

主成分:エゼチミブ(Ezetimibe)

剤形:白色の錠剤(長径 8.1mm, 短径 4.1mm, 厚さ 2.4mm)

シート記載など:表;ゼチーア 10mg、EZ10、裏;ゼチーア 10mg



## この薬の作用と効果について

小腸壁細胞にあるタンパク質を介してコレステロールおよび植物ステロールの吸収を阻害し、肝臓のコレステロール含量を低下させ、血液中のコレステロールを低下させます。

通常、高コレステロール血症、家族性高コレステロール血症、ホモ接合体性シトステロール血症の治療に用いられます。

## 次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。肝障害、糖尿病がある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている(お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください)。

## 用法・用量(この薬の使い方)

- ・あなたの用法・用量は( ):医療担当者記入))
- ・通常、成人は1回1錠(主成分として10mg)を1日1回食後に服用しますが、年齢・症状により適宜減量されます。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・飲み忘れた場合は気がついたときにすぐに飲んでください。ただし、次に飲む時間が近いときは、1回とばしてください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。
- ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

## 生活上の注意

- ・指示された食事療法や運動療法をきちんと守ってください。

## この薬を使ったあと気をつけていただくこと(副作用)

主な副作用として、便秘、発疹、下痢、腹痛、腹部膨満、吐き気・嘔吐などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[ ]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・呼吸困難、まぶた・唇・舌や咽頭の腫れ、発疹 [過敏症]
- ・筋肉の痛み、手足の力が入らない、赤褐色の尿 [横紋筋融解症]
- ・体がだるい、食欲不振、吐き気・嘔吐 [肝機能障害]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

## 保管方法 その他

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

## 医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。